

猪苗代湖及び裏磐梯湖沼水環境保全推進計画(改定案)に係る新旧対照表

	頁	行	修正前(パブリックコメント時)	修正後	理由	提案者
1	1	18	「...裏磐梯湖沼群...」	「...裏磐梯湖沼...」	「裏磐梯湖沼」と「裏磐梯湖沼群」とが混用しているため「裏磐梯湖沼」に統一。	パブコメ ほか
2	2	4	「この計画は「福島県猪苗代湖及び裏磐梯湖沼群の水環境の保全に関する条例」(平成14年条例23号)に基づく猪苗代湖流域の...」	「この計画は「福島県猪苗代湖及び裏磐梯湖沼群の水環境の保全に関する条例」(平成14年条例23号)に基づく猪苗代湖及び裏磐梯湖沼流域の...」	裏磐梯湖沼が抜けていたため。	事務局
3	2	16	(4) この計画は、県民、事業者、県及び関係市町村等が関連する事業を実施する上での具体的な指針となるものであるとともに、地域住民や湖沼の利用者に対しては、水環境保全に関する理解と協力を求めるものです。	(4) この計画は、県民、事業者、県及び関係市町村等が関連する事業を実施する上での具体的な指針となるものであるとともに、地域住民や湖沼の利用者及び湖水の恩恵を受ける下流域の住民や事業者に対しては、水環境保全に関する理解と協力を求めるものです。	猪苗代湖の水環境保全に関する理解と協力を求めるのは地域住民や利用者だけではなく、湖水の恩恵を受けている下流域住民、事業者にも求めるべきである。	パブコメ
4	2	23	「...猪苗代湖及びそれに流入する公共用水域の流域で...」	「...猪苗代湖、裏磐梯湖沼及びそれらに流入する公共用水域の流域で...」	裏磐梯湖沼が抜けていたため。	事務局
5	4	6	(1) pH	(1) pH(水素イオン指数)	正式名称を並記。	事務局

	頁	行	修正前(パブリックコメント時)	修正後	理由	提案者
6	4	8	「... 旧硫黄鉱山...」	「... 旧沼尻硫黄鉱山...」	正確な固有名詞を表記。	猪苗代町
7	4	14	「また、pHが低く鉄イオンやアルミニウムイオンの濃度が高いことから長瀬川からの流入水が猪苗代湖で中和される過程で、これらのイオンと有機性汚濁成分やりんが吸着、結合して湖底に沈殿するという自然の浄化機能を持っていましたが、pHの上昇に伴い、この自然の浄化機能の低下が懸念される状況にあります。」	「また、pHが低く鉄イオンやアルミニウムイオンの濃度が高いことから長瀬川から流入する酸性水が猪苗代湖で中和される過程で、これらのイオンと有機性汚濁成分やりんが吸着、結合して湖底に沈殿するという自然の浄化機能を持っていましたが、pHの上昇に伴い、この自然の浄化機能の低下が懸念され、このことが水質の悪化の一因と考えられています。」	自然の浄化機能により猪苗代湖の水質が保たれていたが、近年水質が悪化した一因に、 の上昇が関係していることについて、詳しく記載すべき(一部適切な表現に修正)。	猪苗代町
8	5	1	水質浄化のイメージ図について	関連性が分かるよう水質浄化のイメージ図を「(1)pHの経年変化」の直下に移動。	文章で引用すること。	長林委員 ほか
9	5	2	水質浄化のイメージ図について	イメージ図に以下を追記。 「 <u>長瀬川から流入する酸性水が中和される過程で生成される鉄やアルミニウムの水酸化物が汚濁物質を吸着して沈殿する。</u> 」	補足説明を入れた方が理解しやすいと思われる。	長林委員
10	5	5	(2)COD	COD(化学的酸素要求量)	正式名称を記載することが適切である。	事務局

	頁	行	修正前(パブリックコメント時)	修正後	理由	提案者
11	5	8	(2)COD 「...0.5mg/L以下で非常に安定していましたが...」	「...0.5mg/L以下で安定していましたが...」	「非常に」という言葉は不適切である。	長林委員
12	5	10	(2)COD 「...浄化機能の低下やプランクトン等の水生生物の増加が考えられます。」	「...浄化機能の低下や水生植物の増加等が考えられます。」	「プランクトンの増加」とする根拠はないため。	長林委員
13	7	1	「透明度とは、直径25cm～30cmの...」	「透明度とは、直径30cmの...」	現在は30cmで統一されている。	事務局
14	8	1	(5)大腸菌群数	大腸菌群数の推移図の下に大腸菌と大腸菌群数の説明文を追記。	混同しないよう「大腸菌」と「大腸菌群数」の違いを記載するべき。	猪苗代町
15	8	26	「...漂着が確認されています。」	「...漂着が確認されていました。」	現在はほとんど、見受けられないことから表記を修正。	事務局
16	11	3	「桧原湖及び毘沙門沼については...」	「透明度については、桧原湖及び毘沙門沼は...」	適切な表現に修正。	事務局
17	12	3	国民の共有の財産である...	「 <u>国民共有</u> の財産である...」	他の箇所と同じ表現にする。	事務局
18	14	18	「水深が5mに満たない場合は全透を...」	「水深が5mに満たない場合は <u>湖底までの水深</u> を...」	「全透」の意味が不明である。	長林委員

	頁	行	修正前(パブリックコメント時)	修正後	理由	提案者
19	15	29	水環境保全に必要な水の機能が損なわれず、自然の水循環のバランスが十分に維持されるよう良好な水循環機能の確保に努めます。	水環境保全に必要な水量や水質を確保するなど、自然の水循環のバランスが十分に維持されるよう良好な水循環の <u>保全</u> に努めます。	「良好な水循環機能の確保に努めます」とは具体的に何を行うかが明示されていない。	長林委員
20	16	17	A-(1)かん養機能の高い森林や農地の育成・保全 A-(5)環境影響評価の実施 B-(5)釣りのまき餌対策や渡り鳥の給餌方法の検討 C-(2)水辺地の動植物の生息環境の保護・育成	A-(1) <u>水源</u> かん養機能の高い森林の <u>育成</u> や農地の <u>保全</u> A-(5) <u>環境配慮</u> の <u>推進</u> B-(5)釣りのまき餌対策の <u>推進</u> や渡り鳥への <u>安易な餌付けの防止</u> C-(2)水辺地の動植物の生息・ <u>生育</u> 環境の保護・育成	施策体系図 適切な表現に修正。	事務局
21	17	7	「猪苗代湖の自然浄化機能が急速に失われつつある現在、流域における生活排水対策が急務であり、…」	「 <u>近年</u> 、猪苗代湖の自然の浄化機能の <u>低下</u> が懸念される状況にあることから、特に流域における生活排水対策が急務であり、…」	表記の統一。	事務局
22	17	14	「汲み取り便所」	「 <u>くみ取り便槽</u> 」	適切な表現に修正。	事務局
23	17	22以下	猪苗代湖及び裏磐梯湖沼流域(裏磐梯地区を除く) 猪苗代湖及び裏磐梯湖沼流域(裏磐梯地区)	「猪苗代湖及び裏磐梯湖沼流域(<u>会津若松市、郡山市、猪苗代町</u>)」 「猪苗代湖及び裏磐梯湖沼流域(<u>北塩原村</u>)」	一見してどこの地区のことかわかりにくい。	会津若松市
24	18	20	「…刈り取り除去し、湖外へ排出させることによって、…」	「…刈り取り除去し、湖外へ <u>搬出</u> することによって、…」	適切な表現に修正。	パブコメ

	頁	行	修正前(パブリックコメント時)	修正後	理由	提案者
25	18	21	「...。そのため、猪苗代湖においては...」	「...。このため、猪苗代湖においては...」	適切な表現に修正。	事務局
26	19	34	「...利用者等には油分などが湖外へ排出されることが懸念される混合...」	「...利用者等には油分などが水中へ排出されることが懸念される混合...」	適切な表現に修正。	猪苗代町
27	19	34	「...混合給油方式のエンジン...」	「...2サイクルエンジン...」	適切な表現に修正。	事務局
28	19	35	「...直噴型の4サイクルエンジン...」	「...4サイクルエンジン...」	適切な表現に修正。	会津若松市
29	19	36	「また、ゾーニング遵守の指導を徹底し、利用者に...」	「また、猪苗代湖水面利活用基本計画推進協議会が規定した遊泳者、手こぎボート、プレジャーモーターボート等の湖面利用の設定エリア(ゾーニング)を遵守するよう啓発し、利用者に...」	ゾーニングについて説明書きを入れるべき。	事務局
30	20	5	「...化学合成肥料...」	「...化学肥料...」	表記が「化学合成肥料」と「化学肥料」が混在している。	猪苗代町
31	20	7	「...農業協同組合や地域ぐるみでの取組支援を強化する必要があります。」	「...農業協同組合等を中核とした地域ぐるみでの取組支援を強化する必要があります。」	適切な表現に修正。	パブコメ

	頁	行	修正前(パブリックコメント時)	修正後	理由	提案者
32	20	9	・稲作での施肥量を削減するため、	「・稲作での施肥量を低減するため、...」	適切な表現に修正。	事務局
33	20	31	「溢流防止対策」	「... <u>いつ</u> 流防止対策...」	常用漢字以外をひらがなで表記。	事務局
34	20	35	「...打ち上げられた水草...」	「... <u>漂着</u> した水生植物...」	適切な表現に修正。	事務局
35	21	3	「水環境の保全を推進する農業の進捗状況を把握する指標としてエコファーマー数を使用し、事業の達成程度を評価します。」	「 <u>エコファーマー数を事業達成水準とします。</u> 」	表記を他の箇所と統一。	事務局
36	21	12	「...漂着水生植物...」	「 <u>漂着</u> した水生植物...」	適切な表現に修正。	事務局
37	21	21		「 <u>猪苗代湖や裏磐梯湖沼の水環境の状況や水環境保全活動について全国に情報発信し、水環境保全活動への参加を広く募ります。</u> 」	かつて日本一の水質を誇っていた湖水の保全を応援したいと思っている全国各地の市民やNPO法人などに広く呼び掛ける価値は絶対にある。今やインターネットの時代である。 この計画の中で猪苗代湖と裏磐梯湖沼群を「国民共有の財産」と位置づけるのであれば是非そうすべきである。	パブコメ
38	22	5	(1)かん養機能の高い森林や農地の育成・保全	(1) <u>水源</u> かん養機能の高い森林の育成や農地の保全	適切な表現に修正。	事務局

	頁	行	修正前(パブリックコメント時)	修正後	理由	提案者
39	22	9	森林は多種多様な生物の生息地となっており、生態系として健全に維持されることにより、森林資源としての林産物の供給のみならず、県土の保全、水源のかん養及び水質浄化等多様な機能を発揮させる役割を有しており、森林の整備等によりこれらの機能を拡充することが求められております。	森林は多種多様な生物の生息地となっており、生態系として健全に維持されることにより、森林資源としての林産物の供給のみならず、 <u>県土の保全、水源のかん養及び水質浄化等多面的な機能を有しており、これらが十分に機能する森林整備が必要です。</u>	適切な表現に修正。	パブコメ
40	22	16	「...湛水...」	「... <u>たん水</u> ...」	常用漢字以外をひらがなで表記。	事務局
41	22	22	「森林の多様な機能を十分に発揮せざるため、間伐を重点とした森林整備により、森林の健全な育成を図ります。...」	「森林の多様な機能を確保するため、 <u>長伐期施業への転換、針広混交林への誘導など多様な森林整備を進めます。</u> ...」	適切な表現に修正。	事務局
42	22	23	「...また、森林からの汚濁負荷量を把握しその成果を...」	「...また、森林からの汚濁負荷量を把握し、 <u>その結果を...</u> 」	適切な表現に修正。	事務局
43	22	25	「 <u>適切な森林整備(植栽・保育)及び長伐期施業、複層林施業等により林地の保全に努め、...</u> 」	「 <u>間伐を重点とした適切な森林整備により林地の保全に努め、...</u> 」	適切な表現に修正。	事務局

	頁	行	修正前(パブリックコメント時)	修正後	理由	提案者
44	22	27	イ 施策の内容 6行目 「地域森林計画」に基づき、水源かん養機能の高い森林等を育成・保全し、流入河川等の豊かな水量の維持や湧水等の保全を図るため、適切な森林施策の計画的な推進を図ります。	「地域森林計画」に則した適正な森林施策の実施や森林保全の確保を推進し、水源かん養機能の高い森林等を育成・保全することにより、流入河川等の豊かな水量の維持や湧水等の保全を図ります。」	適切な表現に修正。	事務局
45	23	14	「郡山市湖南地域リゾート開発指導基準」(平成2年6月)	削除	同指導基準には土壌浸食防止や土砂流出防止についての基準が無いため。	郡山市
46	24	20	「(5)環境影響評価の実施」	「(5)環境配慮の推進」	福島県環境基本計画における施策項目名と整合を図るため。	事務局
47	24	28	「・各種の造成工事においては、濁水の発生防止など建設工事に係る…」	「・各種建設工事においては、濁水の発生防止など工事に係る…」	適切な表現に修正。	事務局
48	25	10	平成21年7月に「福島県全県域下水道化構想」の見直しを行い、新たな「ふくしまの美しい水環境整備構想」を策定しましたが、…」	「「福島県全県域下水道化構想」の見直しを行い、新たな「ふくしまの美しい水環境整備構想～適正な生活排水等の処理に向けて～」(平成22年7月)を策定しましたが…」	適切な表現に修正。	事務局
49	26	19	「…指導監督を行い、…」	「…監視・指導を行い、…」	適切な表現に修正。	事務局

	頁	行	修正前(パブリックコメント時)	修正後	理由	提案者
50	27	28	「補助事業、リース事業、(略)家畜排せつ物処理・保管施設の拡充・整備を支援します。」	「補助事業、リース事業、(略)家畜排せつ物処理・保管施設の拡充・整備を推進します。」	適切な表現に修正。	事務局
51	27	36	「...融雪防止剤として化学肥料である硫酸(硫酸アンモニウム)を散布し...」	「...融雪防止剤である硫酸アンモニウムを散布し...」	適切な表現に修正。	事務局
52	28	2	(5)釣りのまき餌対策や渡り鳥の給餌方法の検討	(5)釣りのまき餌対策の推進や渡り鳥への安易な餌付けの防止	施策をよりわかりやすく表現するため。	パブコメ
53	28	7	「...みられなくなってきました。」	「...見られなくなってきました。」	適切な表現に修正。	事務局
54	28	8	「渡鳥」	「渡り鳥」	表記を統一。	事務局
55	28	12	「...水の汚濁の原因になります。」	「...水質汚濁の原因になります。」	適切な表現に修正。	猪苗代町

	頁	行	修正前(パブリックコメント時)	修正後	理由	提案者
56	28	21	「福島県第10次鳥獣保護事業計画」(平成19年3月)では、野生鳥獣への安易な餌付けを原則禁止していますが、渡り鳥に対する給餌が必要な場合については、食べ残しによる湖等への負荷がないよう啓発に努めます。	「福島県第10次鳥獣保護事業計画」(平成19年3月)では、野生鳥獣への安易な餌付けを原則禁止していますが、渡り鳥に対する給餌が必要な場合については、食べ残しによる湖等への汚濁負荷がないよう啓発に努めます。また、 <u>防疫上の観点からも、観光客等に対し渡り鳥へ餌付けをすることが好ましくないことについて啓発していきます。</u>	白鳥への給餌については、鳥インフルエンザ感染防止の観点からも、観光客等による給餌については自粛要請をすべきではないか。	パブコメ
57	28	37	「...沈殿物の流出防止など適正管理を指導します。」	「...沈殿物の流出防止など排水の適正管理を指導します。」	適切な表現に修正。	事務局
58	29	7	「...あいまって...」	「... <u>相</u> まって...」	適切な表現に修正。	事務局
59	29	7	「...触れ合う...」	「... <u>ふ</u> れあう...」	適切な表現に修正。	事務局
60	29	17	「...あたたかさとしみを持てる...」	「... <u>あ</u> たたかみや親しみを感じられるような...」	適切な表現に修正。	郡山市

	頁	行	修正前(パブリックコメント時)	修正後	理由	提案者
61	29	28	(2)水辺地の動植物の生息環境の保護・育成	(3)水辺地の動植物の生息・生育環境の保護・育成	福島県水環境保全基本計画における施策項目名と整合を図るため。	事務局
62	29	36	「...水環境保全区域」に指定しました。」	「...指定しています。」	適切な表現に修正。	事務局
63	30	16		御意見を踏まえ、施策の内容に以下のとおり追記しました。 <u>「湖沼の水位変動が水辺地の環境に影響を及ぼさないよう関係機関と調整するなど適正な管理に努めます。」</u>	現状と課題では「湖沼の水位変動が水辺地の環境に影響を与えます」と記述しているが、その対策が施策の内容に盛り込まれていない。	長林委員
64	30	26	2つの「現状と課題」 「・特に、湖岸では空き缶やペットボトル、花火の燃え殻などが、また道路周辺には空き缶やペットボトルなどの散乱が目につきます。」 「・流入河川からのごみの流入も目につきます」	「・特に湖岸では河川からのごみの流入、空き缶やペットボトルや花火の燃え残りが、また道路周辺では空き缶やペットボトルなどの散乱が見られます。」	適切な表現に修正(2つの「現状と課題」を1つに統合)。	事務局
65	30	34	「...ごみの逸散防止...」	「... <u>ごみの散乱防止</u> ...」	適切な表現に修正。	事務局

	頁	行	修正前(パブリックコメント時)	修正後	理由	提案者
66	30	38	「...ごみの撤去を継続的に実施します。」	「...ごみの撤去を継続して実施します。」	誤しよく。	パブコメ
67	31	18	「湖内に放置された船の撤去を進めるとともに、不法係留を防止し良好な景観の...」	「不法係留をなくすための啓発を進めるとともに、良好な景観の...」	適切な表現に修正。	事務局
68	31	20	「...必要な修景措置が講じられるよう助言、指導に努めます。」	「...必要な修景措置が講じられるよう助言を行います。」	適切な表現に修正。	事務局
69	33	9	「・上流域の地域住民や事業者は自らの生活、行動や事業活動等において責務を果たすことが求められる一方、水環境が保全されることによる恩恵は、特に水資源として利用する下流域で大きなものがあります。」 「・湖沼を取り巻く住民、関係市町村、関係団体等が共通認識のもとに連携を強化して一体となった保全活動をさらに進めていく必要があります。」	「地域住民、関係市町村、関係団体等が湖沼からの恩恵を将来の世代にわたり享受していくためには水環境を保全することが必要であるという共通認識のもとに連携を強化して流域が一体となった保全活動をさらに進めていく必要があります。」	上流域の地域住民の責務、そして下流域住民が恩恵を受ける旨の記載を流域全体のこととしての記載に修正。(2つの現状と課題を1つに統合。)	長林委員
70	34	9	「...全国1位となっております。」	「...全国1位となっています。」	適正な表現に修正。	事務局
71	34	16	「環境保全...」	「水環境保全...」	適正な表現に修正。	事務局

	頁	行	修正前(パブリックコメント時)	修正後	理由	提案者
72	34	26		以下の施策を追記。 「 <u>地域において環境保全活動に積極的に取り組むリーダーを養成するため、実践的な知識を習得する機会の提供・充実に努めます。</u> 」	指導者の育成について記載すべきである。	長林委員
73	36	9	「...水環境保全対策事業の効果等を検証するための調査が必要です。」	「... <u>水質悪化の原因及び水環境保全対策事業の効果等</u> を検証するための調査が必要です。」	今後も原因究明が必要であることを明記。	事務局
74	36	20	「...継続して実施してきている源流域での...」	「...継続して実施してきている <u>流域</u> での...」	適正な表現に修正。	事務局
75	36	35	「水辺地及び沿岸帯における動植物...」	「 <u>水辺地</u> における動植物...」	適正な表現に修正。	事務局
76	38	25	「...管理を任せきりにせず、注意を払います。」	「...管理を任せきりにせず <u>注意を払うとともに、浄化槽法に基づく法定検査を受検します。</u> 」	家庭での取り組みに「浄化槽法に基づく11条検査の受検」を追加すべき	パプコメ
77	39	1	「...魚が棲める...」	「... <u>魚がすめる</u> ...」	常用漢字以外をひらがなで表記。	事務局
78	40	5	「...水浴場などにおいては、...」	「... <u>湖水浴場</u> などにおいては、...」	適正な表現に修正。	猪苗代町

	頁	行	修正前(パブリックコメント時)	修正後	理由	提案者
79	40	24	「...、ゾーニングを遵守するなど、一人ひとりがマナーを守り、他の利用者の迷惑になったり自然を汚したりしないようにします。」	「...、 <u>猪苗代湖水面利活用基本計画推進協議会が規定した遊泳者、手こぎボート、プレジャーモーターボート等の湖面利用の設定エリア(ゾーニング)</u> を遵守するなど、湖水客などの利用者や付近の住民に迷惑をかけないようにするとともに、自然にも配慮します。」	適正な表現に修正。	事務局
80	40	42	工場等の設置(増設を含む。)に当たって	「工場・ <u>事業場</u> の設置に当たって」	適正な表現に修正。	事務局
81	40	43	「...懸濁排水など...」	「... <u>懸濁性の排水</u> など...」	適正な表現に修正。	事務局
82	41	11	「水質汚濁防止法や県条例に規定された...」	「水質汚濁防止法 <u>などに</u> 規定された...」	適正な表現に修正。	事務局
83	42	15	「下水道等の処理区域内の水洗化による生活排水の適正処理について、周知徹底を図ります。」	「下水道等の処理区域内においては、 <u>下水道や農業集落排水施設へ速やかに接続するよう周知徹底を図ります。</u> 」	適正な表現に修正。	事務局
84	42	20	「...法令の基準に適合した排水となるよう...」	「... <u>排水基準に適合するよう</u> ...」	適正な表現に修正。	事務局
85	42	25	「...指導、監督するとともに...」	「... <u>監視・指導</u> するとともに...」	適正な表現に修正。	事務局

	頁	行	修正前(パブリックコメント時)	修正後	理由	提案者
86	42	44	「...公共施設の新築や...」	「... <u>公共施設の建設</u> や...」	適正な表現に修正。	事務局
87	43	14	(4) 支援 市町村が行う下水道、農業集落排水施設の整備を推進するために必要な支援に努めます。	削除	行政が行政に対する支援の記載であるため。	事務局
88	43	23	「家畜排せつ物対策として、(略)家畜排せつ物処理・保管施設の整備を支援します。」	「家畜排せつ物対策として、(略)家畜排せつ物処理・保管施設の整備を推進します。」	適正な表現に修正。	事務局
89	43	26	水環境保全活動を通じた地域作り事業を行う団体に対しては「 <u>地域づくりサポート事業</u> 」等により支援します。	水環境保全活動を通じた地域作り事業を行う団体に対しては「 <u>地域づくり総合支援事業</u> 」(サポート事業)等により支援します。	適正な表現に修正。	事務局
90	43	29	「...学習機会の充実...」	「... <u>環境学習の機会</u> の充実...」	適正な表現に修正。	事務局
91	43	43	「かけ流しを防止するなど...」	「 <u>流しっぱなし</u> を防止するなど...」	適正な表現に修正。	郡山市
92	45	13	「化学合成農薬や化学合成肥料の適正使用...」	「化学合成農薬や化学肥料の適正使用...」	適正な表現に修正。	事務局
93	46	22	「水中や河川敷に...」	「 <u>水辺地</u> に...」	適正な表現に修正。	事務局

	頁	行	修正前(パブリックコメント時)	修正後	理由	提案者
94	46	33	「...雨水を地中に浸透することのできる舗装を施したり、...」	「...透水性舗装を施したり、...」	適正な表現に修正。	事務局
95	47	20	「...自然環境を保全します。」	「...水環境を保全します。」	適正な表現に修正。	事務局
96	48	6	「...関係事業者や地域の住民...」	「...事業者や関係団体、地域の住民...」	関係団体が抜けていたため。	事務局
97	48	13	「...市町村...」	「...関係市町村...」	適正な表現に修正。	事務局
98	48	17		「湖沼利用者」	関連図に「湖沼利用者」が抜けていたため。	事務局
99	52	1	「県民参加による水環境保全活動の活性化」 「水環境保全思想の啓発推進、地域交流、水文化の形成」	「水環境保全思想の啓発推進、地域交流、水文化の形成」 「環境教育の推進」	事業達成水準設定項目の「せせらぎスクール等への参加団体数」の施策項目を「環境教育の推進」に修正。	事務局

(備考) 頁・行は、修正後の行を示す。
提案者欄の事務局は、県関係各課を含みます。